

様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	第6回ふじみ野市最上位計画審議会			
開催日時	令和5年7月4日（火） 開会時刻 午後 3時00分 閉会時刻 午後 4時00分			
開催場所	市役所本庁舎3階 A301会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	会長	中村 賢一	委員	富田 信太郎
	委員	岸 昌哉	委員	風間 清武
	委員	青柳 伸毅	委員	西村 正博
会議の議題	1 パブリック・コメントの意見について 2 答申（案）について 3 後期基本計画の子ども版の構成について			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 【資料1】 意見等の募集結果について 【資料2-1】 将来構想 後期基本計画の子ども版（案） 【資料2-2】 将来構想 後期基本計画の子ども版の構成について 【資料2-3】 最上位計画の子ども版について（他市の掲載内容等） 【資料①～⑤】 他市の子ども版 【資料2-4】 ふじみ野市ガイドマップ 【資料3】 答申（案） 			
事務局	金子総合政策部長 総合政策部 経営戦略室 （水上室長、鈴木リーダー、新井主任、戸部主任） 株式会社 アイ アール エス 主任研究員 牧野、研究員 義田			
議事の確定	確定年月日	令和5年7月10日		
	記名押印 又は署名	役職名 会長 中村 賢一		

発言の要旨

発言者	発言の要旨
事務局（金子部長）	<p>本日は、大変お忙しい中「第6回ふじみ野市最上位計画審議会」にお集まりいただき誠にありがとうございます。</p> <p>まず、会議を始める前に、本会議は「ふじみ野市審議会等の会議の公開に関する規則」によりまして、公開の対象となっております。現在のところ、傍聴人はいらっしゃいませんのでよろしくお願いいたします。</p>
事務局（金子部長）	<p>1. 開 会</p> <p>それでは、ただいまから第6回ふじみ野市最上位計画審議会を開会いたします。</p> <p>まず、本日の会議資料を確認させていただきます。</p> <p>会議次第にあります第6回ふじみ野市最上位計画審議会配付資料一覧をご覧ください。</p> <p>（資料確認）</p> <p>本日所用により原田委員、市来委員、粕谷委員、當麻委員、西村ひろみ委員が欠席されておりますので、ご報告させていただきます。それではこの後の議事につきましては、審議会条例第4条第2項に基づきまして、中村会長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
中村会長	<p>2. 議事</p> <p>本日の議題に「パブリック・コメント」というものが出てきます。国では法律で制度化され必須の制度となっておりますが、地方自治体においては義務付けではありません。ただ、市の重要な計画を策定する際には多くの自治体でパブリック・コメントを実施します。実施の主旨は、市民からのご意見を聞くということもありますが、新たに策定した計画の周知という一面もあります。市がこうした計画を作り、市民に向けて周知をするという役割もありますので、必ずしも市民からの意見がないといけないというわけではありません。この最上位計画は市の政策の根幹となる計画ですので、それを市民に知らしめることがどうしても必要となります。そうした理由でパブリック・コメントを実施することをご説明させていただきました。それではまず議題「(1) パブリック・コメントの意見について」事務局から説明をお願いします。</p>

事務局（鈴木リーダー）	<p>(1) パブリック・コメントの意見について (事務局より資料1に基づき説明。計画案の修正はなし)</p>
中村会長	<p>今の説明に対し、意見・質問はありますか。私からよろしいですか。幼稚園は施設によって対応が異なるとのことですが、おやつは提供はされているのですか。</p>
事務局（水上室長）	<p>提供はされております。</p>
中村会長	<p>100%おやつは出ていますよね。施設によって対応は異なるが、おやつは提供しているということですね。ただ、内容が統一的ではないということですか。</p>
事務局（水上室長）	<p>幼稚園の預かり時間が短い場合はおやつを出さない場合もあります。</p>
中村会長	<p>ある程度、園に任せているのですか。</p>
事務局（水上室長）	<p>民間の運営につきましては、各幼稚園・保育園の判断になります。ただ、保育園は預かり時間が長くなるので必ずおやつを出しています。</p>
風間委員	<p>「本物のおやつやデザート」とは、何を指しているのですか。私も子どもたちもこの市に生まれ、市の保育園出身なので違和感はありませんが、「本物のおやつやデザートとは何だろう」と家族の中でも話題になりました。</p>
事務局（水上室長）	<p>「本物」がどういうものなのか、確認はしていません。買って来たものではなく、手作りのものという意味合いを持っていると思います。</p>
風間委員	<p>夕方まで預かるわけですから、現状はきちんとしたものを提供されていると思います。</p>
中村会長	<p>既製品ではなく工夫しているという趣旨だと思います。手作りが理想ですが、市販品であっても封を開けてお皿に出すといったことでも違うでしょう。</p>

西村（正）委員	<p>やや漠然とした質問に対して上手く回答されているのでよいと思います。審議会の中で議論してきたことがパブリック・コメント案として提示されています。コメントが0件というのも寂しいので、良い結果だったのではないかと思います。</p>
中村会長	<p>パブリック・コメントというのは、求めることが目的というよりは、計画に対してオープンに市民の意見を聞く場を設けるということが大事なのです。1件だけでしたが、その意見に対してきちんと回答するというスタンスを取ることは非常に大切だと思います。</p>
西村（正）委員	<p>市民の中に興味を持ってくださる方がいるということだと思います。</p>
中村会長	<p>他にいかがでしょうか。</p>
岸委員	<p>質問された方に対して市としての考え方を説明はされるのですか。</p>
事務局（鈴木リーダー）	<p>審議会です承を得た後、パブリック・コメントの意見と回答をホームページに掲載する予定です。</p>
岸委員	<p>この質問者は、普段、子どもに与えるおやつができればいいものが多い、本物を与えたいという願いがあるのだと思います。回答としては「幼稚園の各施設にできる限り手づくりにするよう促します」と掲載したらよりよいと思います。</p>
中村会長	<p>市として「施設に対して対応するように促します」とは言えないでしょうか。</p>
岸委員	<p>衛生面や感染の問題で既製品に頼るということもあると思いますが。</p>
事務局（水上室長）	<p>公立の保育園や保育所であれば、回答の通り手作りのおやつを提供しているのでよいのですが、民間施設については、各施設の考えを重要視しているため、市からの促しを行うことは難しいと思われる。「促す」という文言を入れるかどうかは、言える範</p>

	<p>困でということにさせていただきたいと思います。</p>
中村会長	<p>その点については記載しづらいと思います。</p>
岸委員	<p>検討していただけると嬉しいです。</p>
事務局（水上室長）	<p>担当課でどこまで書き込めるか検討させていただきたいと思っています。</p>
中村会長	<p>保育園と幼稚園については所管がややこしくなっています。幼稚園は教育委員会、保育園は子ども課でしょうか。</p>
事務局（水上室長）	<p>保育園については、保育課が所管しています。</p>
中村会長	<p>保育園は市長部局が所管していて、教育委員会と市長部局という縦割りからすると幼稚園と別になりますが、きちんと連絡を取りながら業務を行っています。国については、教育委員会は文部科学省、保育園は厚生労働省と所管官庁が異なるため、それぞれ異なる通達を受けることになり、現場はやりにくいところがあります。所管課同士で連絡を取っているか否かで運営の仕方も変わってくると思いますが、各自治体で工夫していますので、何か問題があればそれぞれ相談すると思います。</p>
事務局（水上室長）	<p>保育課から幼稚園にも連絡をして一元化するようにしていますので、調整させていただきます。</p>
中村会長	<p>他に質問がないようでしたら、次の議題「(2) 答申（案）について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局（鈴木リーダー）	<p>(2) 答申（案）について （事務局より計画書で修正箇所を説明、資料3に基づき説明）</p>
西村（正）委員	<p>p. 2の2行目、「市民と行政が一体となって」という表記があります。自治基本条例では「市民と行政」に加えて「企業」が入っていましたが、入れなくてもよろしいでしょうか。附帯意見の3番目「情報発信の推進」について、「SNS」が2段に跨っているので1段に収まるようにした方がよいと思います。「計画の推進」については「目標達成に向けて適切な進捗管理を維持すると</p>

<p>中村会長</p>	<p>ともに」と表記されていますが、個人的には「徹底する」という表現の方がよいと思っています。現在きちんと実施されているからあえて「維持する」という言葉を使うのならよいのですが、「徹底する」の方が強い意思表示ができるように思います。</p> <p>事務局からコメントをお願いします。</p>
<p>事務局（水上室長）</p>	<p>ご指摘のように自治基本条例が「市民と行政と企業で地域を作っていく」ということをベースとしていますので、「企業」を加えるかどうか確認します。</p>
<p>中村会長</p>	<p>「企業」を加えるということによろしいですか。</p>
<p>事務局（水上室長）</p>	<p>検討させていただければと思います。</p>
<p>事務局（金子部長）</p>	<p>取組からしても、市民の声は聴いているが企業の声は聴いているとは読み取れないと思います。意識調査や審議会等で市民の参加は盛り込まれていますが、企業を計画策定に対してどう位置付けるかについては迷うところがあります。</p>
<p>事務局（水上室長）</p>	<p>計画の推進なので「市民と行政」という表記でもよいかとは思いますが。</p>
<p>西村（正）委員</p>	<p>特にこだわりませんので、皆でやっぺいこうという意味を含めて、検討していただきたいと思います。</p>
<p>中村会長</p>	<p>今日ここで即答しなくてもよいと思います。自治基本条例との整合性を取るか取らないかという判断を庁内で調整していただけますか。最終的な答申案については、私に一任させていただきたいと思っています。</p>
<p>事務局（水上室長）</p>	<p>「SNS」は一単語ですが、公用文のルール上、文字数で改行していくという約束事がありまして、それに準じて記載しております。</p>
<p>西村（正）委員</p>	<p>全角ではなく半角ならば収まると思いますが、決まり事ならばお任せします。</p>
<p>事務局（水上室長）</p>	<p>進捗管理につきましては、外部評価委員会やまち・ひと・しごと</p>

	<p>創生総合戦略の方でも審議会があり、実施しています。今後もその枠組みを継続していくという思いで「維持」という表現にしました。進捗管理の指標については審議会の中で意見、質問をいただいていますので、「徹底」という言葉で強く表現していくことも必要なのかとも思います。</p>
西村（正）委員	<p>今でもしっかりやっているという意図があるのならばよいと思います。</p>
事務局（金子部長）	<p>本計画はここからスタートするのだから「維持」という表現には違和感を覚えます。考えさせていただきたいと思います。</p>
中村会長	<p>検討事項とします。子ども版の作成については、答申書の中で触れなくてもよろしいですか。計画の子ども版を作るというのは画期的なことだと思います。「市民調査の中で子どもたちからも意見を聴き、それを踏まえて子ども版を作成する」といったような文言で答申書に触れてもよいと思います。</p>
事務局（水上室長）	<p>小中学校を対象としたアンケートを実施したという記述の次に「それを受けて子ども版を作成しました」といった記載を追加したいと思います。</p>
富田委員	<p>附帯意見3番目「情報発信の推進」について「市の取組について市民の認知度が低いものがあるため」とありますが、若い世代の転入を促したいことを考えると、市民に対する認知度だけではなく、市外への周知が必要であるといったニュアンスの言葉が入るとよいと感じました。相応しい文言が思い浮かびませんが「市の内外に対して更なる情報発信をする必要があるため」のような表現がよろしいかと思います。いかがでしょうか。</p>
事務局（水上室長）	<p>シティセールスの考え方にも通じるといいますので、「市外への発信」について触れるような文言を考えたいと思います。</p>
富田委員	<p>そうすると、SNSの改行もうまくいくのではないかと思います。</p>
中村会長	<p>そこは表現を工夫してほしいと思います。</p>
風間委員	<p>2番「文化芸術活動」について、文化協会が発足したと思います</p>

	が。
事務局（水上室長）	今年度、4月29日に発足しました。
風間委員	それも一つの発展につながっていくかと思います。
中村会長	行政では文化振興が後手に回ることが多々ありますが、こういった活動に積極的に取り組むことは、まちづくりのためによいと思います。文化度が高まると良いまちになります。
風間委員	文化にも様々な分野がありますから。
中村会長	他に無いようでしたら、答申案については各委員からのご指摘を踏まえて、事務局と文言等を協議したいと思います。では議題（3）後期基本計画の子ども版の構成について、事務局より説明をお願いします。
事務局（水上室長、鈴木リーダー）	（3）後期基本計画の子ども版の構成について （基本的な考え方、資料2-1及び2-2に基づき説明）
青柳委員	私は審議会に出席する前に議事録を拝見し、前回の議論を復習しながら会議に臨んでいます。子ども版の作成はとても画期的なことだと思います。ただ、今までこれについての議論はなく、突然出てきたように感じます。どういう経緯で子ども版を作成することとしたのか、ご説明いただきたいと思います。
中村会長	私も経緯については聞きたかったことです。
事務局（水上室長）	子ども版については、作成している自治体が複数あることを調査により認識していました。ふじみ野市では「こどもの未来を育む条例」を令和4年度から施行したことが契機となり、子どもに対して市の取組を伝える方法として何かできないかと考え、子ども版の将来構想を配布したいと考えました。当初の計画から構想はあり、小中学生アンケートの説明の中で少し触れていたと思います。
青柳委員	承知いたしました。

中村会長	<p>「部長や市長の発言から始まった」でも構わないのですが、役所の大義名分として「自治基本条例に基づき、市民の意見を広く聴くという観点から小中学生向けにもアンケートを実施し、子どもへも分かりやすくフィードバックすることにした」という説明でもよいと思います。確かに唐突に出てきた印象にならないように説明できるようにしていただけたらと思います。</p>
事務局（水上室長）	<p>こどもの未来を育む条例に基づき子どもたちが意見表明できるようにしていくという市の姿勢を示すことが大きな契機になっています。</p>
青柳委員	<p>分かりました。資料2-2に「タブレット配信」と書いてあります。ペーパーベースでは配布しないということでしょうか。</p>
事務局（水上室長）	<p>児童、生徒につきましては、1人1台のタブレット端末が整備されていますので、そこで見られるようにと考えています。</p>
青柳委員	<p>教育行政とも関係してきますが、ただ配信するだけではなく、子どもたちには地元のことを知ってもらう授業の一環として活用していただけると嬉しいです。教育委員会との話し合いやカリキュラムとの兼ね合いもあると思いますが、配布するだけでは見ない子どもも多いのではないのでしょうか。</p>
事務局（水上室長）	<p>教育委員会とはすでに相談をしております。小学5年生以上は総合学習の時間というものがあり、その中で活用されるよう調整しています。</p>
青柳委員	<p>よろしく願いいたします。資料2-2「住み続けたい割合」については、ふじみ野市は和光市に次いで2位であり、住みやすさランキングでも上位にいるということで、改めて良いまちであると思っておりますが、過去には1位だったことがあるようです。資料2-1のp.6にあります。住み良さが評価されるまちということで、過去10年間において1位だったことが4回もあったということでしょうか。</p>
事務局（水上室長）	<p>東洋経済新報社のデータブックがあり、そちらで確認をしております。</p>

青柳委員	ありがとうございます。
西村（正）委員	<p>私の記憶では市の人口増加率が評価されていたものと思います。新興住宅等が開発された影響があり、幸運なところもあり、実力とは言えないところもあると思います。</p> <p>意見が3点あります。1点目、子ども版について、p. 4に「将来構想ってなんだろう」という表記がありますが、読む時、最初にあると分かりやすいと思います。そんなにボリュームのある内容ではないので表紙あたりにもってきてはどうでしょうか。2点目、重点プロジェクト1～6に関してはp. 4、5とp. 8、9に分けていますが、子ども向けなので厳格に内容を掲載するよりは統合した方が分かりやすいのではないのでしょうか。p. 8、9は大人でも理解できる人が少ないと感じます。3点目、p. 6「住み良さが評価されるまちです」とありますが、「評価されているまち」という表記の方がよいのではないのでしょうか。ご検討いただきたいと思います。</p>
事務局（水上室長）	将来構想の説明の場所については、印西市のようなものをイメージされていると思いますが。
西村（正）委員	子どもが見る時、最初に将来構想とは何かというのがわかると後につながると思います。
事務局（水上室長）	表紙のデザインについても検討中であり、そちらに持ってくることも検討したいと思います。
中村会長	p. 8、9も文字だけなので固い印象になっています。
事務局（水上室長）	現段階では準備ができていませんが、子ども版ということで分かりやすいように、イラストや写真を取り揃えて掲載していきたいと考えております。具体的に何をやっているかが分かるような形で示したいと思っています。
西村（正）委員	p. 4、5がだいぶ込み合っているように感じますので検討していただきたいです。
事務局（水上室長）	ありがとうございます。こちらは情報が多いと感じますので、

中村会長	レイアウトは検討して読みやすいように整理していきたいと思っています。
事務局（水上室長）	p. 6の「評価されている」という表現についてはどうでしょうか。
風間委員	東洋経済新報社を出典としておりますので「評価されている」と変更したいと思います。
事務局（水上室長）	紙ベースでの配布は全く考えていないのでしょうか。
風間委員	子ども版につきましてはタブレット配信のみです。
岸委員	電子版だけでは子どもだけが見て終わってしまうと思います。市報などと一緒に配布されれば子どもと話すきっかけにもなるのではないのでしょうか。文字ばかり並んでいると読む気がしませんが、内容が簡単なので最後まで読もうと思う方も多いと思います。
事務局（水上室長）	私も紙ベースもあるとよいと思います。タブレットでは周知ができないので、学校の各クラスに1冊ずつ置くとか、図書館に何冊か置くとか、子どもが集まる場所全てに配置しなくても地図を1枚掲示するなどした方がよいと思います。非常に良い企画なので、生かしてほしいと思います。内容に関する意見の締め切りはいつなのでしょう。
岸委員	子ども版は今年中まで検討ができると思います。
事務局（鈴木リーダー）	資料2-4のガイドマップについては子ども版のものはないのでしょうか。
岸委員	この資料は桜と富士山の写真のイメージを見ていただくために入れています。
岸委員	あえてそこまでこだわらなくても良いと思います。例えば富士山のビュースポットだけをまとめるとか、桜の名所だけをまとめるなどでも良いと思います。市のことを知って、プロジェクトの中に入れてほしいのは、ガイドマップにはありますが、歴史につ

	<p>いてです。大井戸や新河岸川の話等、市のことを知るという意味では歴史が入っていたほうが良いと思います。</p> <p>ふじみ野市の形は川越街道を挟んで入り組んでいます。確かこれは参勤交代の関係だったと思いますが、細かく村に分かれていた時代に、村が川越街道沿いにないとだめなのでこんな形になったと聞いたことがあります。子どもはもちろん大人でも知らない人が多いと思います。この地形はとても疑問に感じます。富士見市とふじみ野市とが入り組んでいるために、富士見市民であってもふじみ野市でワクチン接種をしたいという患者もいます。行政からは当初難しいとの回答でしたが、その後「かかりつけ医ならば可」に変更していただきました。今までの歴史を子どもたちに知っていてほしいと思います。市のことを知るというプロジェクトの中では、歴史について入れてもらえると良いと思います。アイデアを言い出すときりがありませんが、上福岡市と大井町合併の経緯もそろそろ入れておかないと忘れ去られてしまうので入れた方がよいと思います。</p>
事務局（水上室長）	<p>紙媒体については、授業で使うことを想定していたのでタブレットのみと考えておりました。図書館や公共施設への配置につきましては検討させていただきたいと思います。</p> <p>市のことを知ってもらうことについて、確かにこの市の形は疑問を抱かせるものですので、歴史的経緯を入れると面白いのではないかと感じます。調べて検討していきたいと思います。</p>
中村会長	<p>書けるかどうかは分かりませんが、全国的にこのような入り組んだ形は多いと思います。教育全体でどうするかという話になると思いますので、意見があったことを所管課へ報告し検討していただきたいと思います。</p>
事務局（水上室長）	<p>検討します。</p>
中村会長	<p>岸委員から地図の中に歴史的な内容も一緒に記載してほしいという意見がありました。観光という観点からは歴史的なものが入ってくるはず。子どもたちにとっては、こういう歴史的な場所が近くにあったなという話になると思います。検討してほしいと思います。</p>
富田委員	<p>子ども版は小学5年生以上を想定しているとのことですが、社</p>

	<p>会科で地域のことを勉強するからだと思います。小学5年生以上の子どもに配布するのであれば、5つの子ども版を比較すると、下松市が最も内容が整っていると感じました。小田原市は内容がやや子どもっぽすぎるといった印象を受けました。東洋経済新報社のデータについては、小学5年生がこのデータを見ると、上位には入っているが近年は右肩下がりではないかと感じると思います。下松市は全国5位にジャンプアップしているタイミングで作成しているのでよかったですと思います。おしなべて上位にしていることをアピールしたいのであれば、過去10年の平均順位で2.9位となりますので、その数値を出した方が良いのではないかと思います。1位だった時もありましたが、最も下がった時というのが少し残念です。</p>
事務局（水上室長）	<p>検討している時は6位という結果がまだ出ていませんでした。ご指摘のとおりデータの使い方、見せ方については、平均で載せる方がよいと思います。検討させていただきます。</p>
中村会長	<p>子ども版については、審議するというのではなく、事務局で作成するという事ですので、内容については一任することになります。</p>
事務局（水上室長）	<p>ご意見等ありましたら、会議後でも結構ですのでメール等でいただけるとありがたいです。</p>
中村会長	<p>いただいたご意見を踏まえ、後ほど説明があると思いますが、7月28日（金）に市長へ答申書を提出します。内容については私に一任させていただければ事務局と文言を調整してまいります。事務局から事務連絡をお願いします。</p>
事務局（水上室長）	<p>(4) その他</p> <p>報酬につきましては、本日ご出席いただきました皆様の登録口座へ7月下旬までにお支払いいたします。</p> <p>答申の日程につきましては、7月28日（金）13:30～を予定しております。答申後、市長との懇談がありますので、ご出席いただけるとありがたいです。開催通知は改めて送付させていただきます。</p> <p>3. 閉会</p>

中村会長

これもちまして「第6回ふじみ野市最上位計画審議会」を終了いたします。ありがとうございました。